

地 域	広野町		広野町小中学校教職員
日にち	2024 年 7 月 30 日（火）	時 間	9:30～11:30
事 業	広野町特別支援教育全体集会		

■内容

児童生徒の発達障害に対する理解を深める

【目的】

児童生徒の発達障害に対する理解を深め、学校、家庭、各関係機関のよりよい連携のありかたについて考え、成長段階における子供の実態を理解し効果的な支援や指導の在り方を検討する。

【詳細】

成長段階とケース別に 6 グループに分かれ、具体的にどのような支援や合理的な配慮が必要なのか、家庭との連携での支援についてディスカッションし、その後、講師として招へいたした児童発達支援センターわくわくキッズ管理者の新妻陽子氏「児童生徒の特性・行動理解及び家庭と連携した子どもの支援について」講演いただきました。

新妻氏の講演内容の要点は以下の 3 つでした。

- ①障害の有無に関係なく、子供にマルチタスクを望んではいけない
- ②褒める事と、煽てる事とは違う。褒めるとは、承認し認めてあげる事に注意してほしい
- ③みんな違ってみんないい のだから、それぞれの合理的配慮が実施できる社会づくりを連携して進めてもらいたい。

教室にじっとしている事ができない児童、発問中に割り込んで話はじめたり、一方的な発言を繰り返したり、興味本位の行動をとってしまう子供などが見受けられることに対して、広野町教育委員会は、そういう子供に対しても同じく平等に見守る事は難しいが、支援員や保健師、教育委員会に遠慮なく相談して欲しいと締めくくった。

■写真

